

農工商連携

星野村産「ベチバー」で地域の復興・活性化に貢献します！

福岡県中小企業団体中央会は、農林漁業者と商工業者が、互いの強みを活かして、売れる新商品・新サービスの開発・生産・販路開拓等を行う「農工商連携」の支援を行っています。

今回は、7月8日に「八女の農家と初めて取り組む国産ベチバーを活用した消臭剤等の開発及び販売」で九州農政局及び九州経済産業局より認定を受けた有限会社フローラ美工（以下、「フローラ美工」）と高木農園の取り組みをご紹介します。

ベチバーとは？

ベチバーはイネ科の植物で東南アジアが原産。特にインドネシアで多く栽培されており、抽出されたアロマオイルは香水の原料として利用されています。

ベチバーは、①根が深く伸びる、②葉・茎が強く、密集している、③生育が早い、等の特徴を持っています。この特性を活かし、国内では、沖縄、鹿児島、三重、愛知等で、耕土流出防止、暴風垣等の用途で栽培されています。



ベチバーの全体（左）と根（右）

フローラ美工とベチバーとの出会い

フローラ美工は自動車ディーラー等を取引先とし、カレンダー等のPRツール、カーマット、バイザー等を提供しています。この中で天然の原材料を使用した安全で効果の高い消臭剤を取引先が求めている事を知り、原材料の調査を始めました。調査を進めるうちにベチバーに高い消臭効果があるという情報を得たことが、当消臭剤を試作・開発する契機となりました。

その後、百貨店において消臭剤の市場調査を行ったところ、国産でも特に地元で栽培された原材料を使用した商品のニーズが高く、他社商品との差別化に繋がる事を知りました。

高木農園との連携による商品開発

高木農園は八女市星野村で茶や米の生産を行っていますが、昨年夏の九州北部豪雨で水田が流され、茶畑にも土砂が流入する等、甚大な被害を受けました。また、被災地の復旧も十分に進んでおらず、更なる土壌流出や河川決壊の恐れもあり、農業の継続に深刻な影響を与えています。

フローラ美工の渡邊代表は高木農園と遠縁にあたり、星野村の現状を知る中で、消臭剤の原材料となるベチバーの栽培を星野村で行う事が、土壌流出対策となり、地域の復興や農業・産業の活性化にも繋がると考えました。これらの考えが合致し、高木農園との連携による星野村産ベチバーを用いた消臭剤の開発がスタートしました。



宝暦七年（1757年）から続く高木農園

安心安全で抜群の消臭力

開発した消臭剤の原料は、ベチバーの根と水のみ。市販の消臭剤に通常添付されている除菌剤、保存料、アルコール等の化学薬品は含まず無刺激性。肌が弱く敏感な方、乳幼児、高齢者も安心して使用できます。

市場調査では、「香りが強くなりなくオムツかえの際も人に気兼ねなく使える」、「自然な香りがする」、「強い汗の臭いにも効果が有る」、「植物性なので安心」という声を消費者から、バイヤーからは「植物性という点に加え、生産者の顔が見えるため、お客様の関心も高い」という評価を得ています。

また試験機関において消臭効果の測定を実施。アンモニア、トリメチルアミン（魚が腐敗したような臭い）、イソ吉草酸（ムレた靴のような臭い）について、高い消臭効果を確認する事ができました。



高木農園の畑に植えられたベチバー苗

星野村の復興・活性化に繋げる！

今後は、特に安心・安全への意識が高い、乳幼児家庭、ペット用、医療介護、またフローラ美工が販路を有する自動車業界や、増加する海外からの観光客（富裕層）等をターゲットとして、販路開拓や商品の改良を行います。また、販路や販売量の拡大に伴い、ベチバーの栽培面積の拡大や生産効率向上にも取り組んでいく予定です。

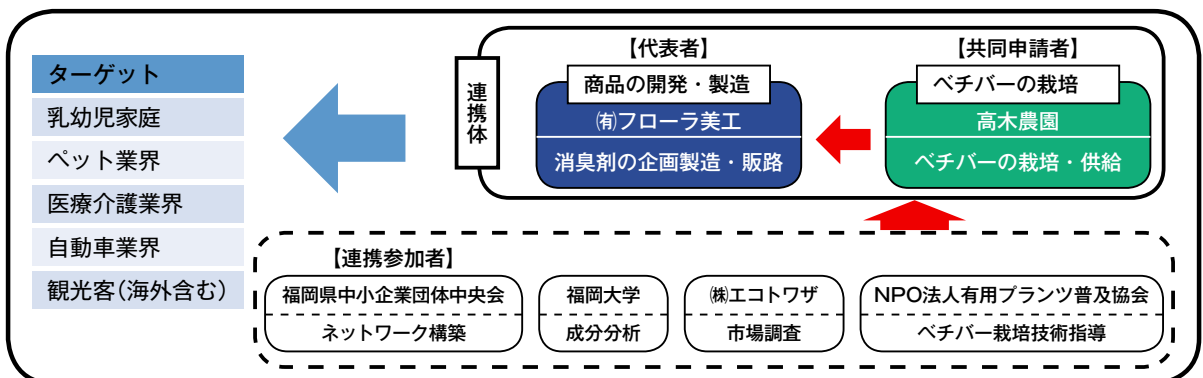
これらの事業展開が促進され、成功する事で、星野村の農業や産業の復興・活性化に繋がると期待されています。



星野村産ベチバーを使用した消臭剤

企業概要

企業名：有限会社フローラ美工
 所在地：八女市祈祷院499
 TEL：0943-23-7688
 FAX：0943-23-7699
 URL：http://www.natuheart.jp/



企業支援
 ウォッチ